



昭和区社協イメージキャラクター

「こころん」

平成 23 年 11 月 30 日（水）に  
区長・区役所関係職員と原田先生  
（第 2 次昭和区社協地域福祉活動  
計画推進指導者）との対談を実施  
しました！！



現在、「住み続けたい昭和区づくり」を目指して、区役所では毎年「区政運営方針」を定めて区政全般で体系的な取り組みを行っています。

一方、社協でも「誰もが住みよい福祉のまちづくり」を目指して、平成 21 年度からの 5 年計画である「第 2 次昭和区社協地域福祉活動計画」を推進しています。



この 2 つの計画が、どう絡み合っていくか「誰もが安心して住み続けたい昭和区」をつくっていくか、区政全般の舵取り役である瀬瀬区長さんをはじめ区役所関係職員と区社協地域福祉活動計画推進指導者である日本福祉大学の原田正樹准教授とで、前区長との対談を振り返りながらお話しをすすめていただきました。

その結果、ちょっとしたことであれば地域で自己解決できることは多くあり、住民同士の助け合い・支え合いをいかにつくっていくかが今後の重要な課題であることが特に重要であるとの確認をしました。

また、そのための地域への仕かけや人材として団塊の世代をはじめとする地域活動へ意欲のある方への働きかけをどうしていくか、また地域の地縁団体や専門職との関わりをどうつづけていくかなど大変有意義な対談が行われました。

（ちなみに、この対談は、区役所区民福祉部と総務課と企画経理室とのご支援によって実現しました。）